

## 国民に対しmRNAワクチン関連の正確な情報周知を行うことを求める意見書

町民から提出されたmRNAワクチン（レプリコンワクチンを含む）接種事業中止の意見書提出を求める陳情を審査する過程で、副反応や後遺症がある実態を理解した。これについて、町民の不安を解消するために、国においては以下の点に取り組むよう強く要望する。

### 記

1. mRNAワクチンに関する副反応疑い報告及び健康被害救済制度の審査状況について、透明性の高い情報公開を一層推進すること。
2. 長期的影響を含めた科学的検証および追跡調査体制を強化すること。
3. 定期接種の実施にあたっては、接種の有効性とリスク双方について、国民に対し中立かつ分かりやすい情報提供を徹底すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和8年3月17日

島根県邑南町議会議長 漆谷光夫

（ 地方議会意見書提出先 ）

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

内閣官房長官

厚生労働大臣